



なでしこだより

令和8年2月1日
済生会今治医療福祉センター
なでしこ保育所

寒さの厳しい日が続いていますが、暦の上ではもうすぐ春を迎えます。園庭では冷たい風を感じながらも、子どもたちは元気いっぱい体を動かして遊んでいます。今年度も残すところ2か月になりました。秋以降、心も体も成長してきた子ども達は、たくさん活動してお腹を空かせ、お昼になるとお代わりをして給食を食べるようになりました。子どもの好きな献立が増えたことも刺激となり、残食が無くなってきています。たくさん食べて丈夫な体を作り、元気いっぱい新年度を迎えてもらいたいものです。

★今月のうた★

- ♪ まめまき
- ♪ 鬼のパンツ
- ♪ コンコンくしゃんのうた

2月の予定

- 3日(火) 節分
- 12日(木) 消火・避難訓練
- 26日(木) 誕生会

3月の予定

- 3日(火) ひな祭り集会
- 12日(木) 消火・避難訓練
お別れ会
- 19日(木) 誕生会
- 26日(木) 遠足
- 28日(土) 卒園式

〈今月のねらい〉

- ひよこ…保育士と関わりながら、室内や戸外で身体を動かして遊ぶ事を楽しむ。
- こあら…友だちや保育士と一緒に簡単なごっこ遊びをする楽しさを味わう。
- りす…冬の自然に触れ、体を動かしてのびのびと遊ぶ。
- うさぎ…寒さに負けず、元気に過ごしながら、冬の自然への関心を高める。
- ぱんだ…寒さに負けず、元気に過ごしながら、冬の自然への関心を高める。

節分とは…

節分とは本来「季節を分ける」「季節が変わる節目」という意味があり、立春・立夏・立秋・立冬それぞれの前日を指し、1年に4回あります。なかでも「立春」は冬から春になる1年の境目でもあり、鬼を払い、無病息災を願っての行事です。

保育所では、各クラスで鬼を作りそれを使って豆まきをします。(注：5歳以下の子どもには誤嚥の可能性があるので大豆などの豆類は使いません。豆まきは、新聞を丸めた玉でします。) 元気いっぱい大きな声で「鬼は外、福は内！」と言いながら段ボールで作った鬼に玉を投げ、心の中鬼を追い出し、たくさんの福を呼び込もうと思っています。そして、豆しばを焚いて煙を浴び、いりこを食べて邪気を払います。

トラブルを解決できる子どもに・・・

2歳くらいになると、子ども同士かかわりが増えるため、自分の思いが通らないとけんかやトラブルも増えます。保育士が仲立ちとして間に入り、仲直りの手助けをすることが多いのですが、自分たちで解決できるように育ててもらわないといけません。解決とは、相手をたたいたり、蹴ったり、引っかいたりするなどの攻撃するのではなく、お互いに意見を伝えあい、話し合えることです。また、たまには譲り合えることです。

そこで、保育所では、

- ♡相手をたたいたり、蹴ったりしない事(暴力反対)
- ♡言葉で自分の意見を伝えること(「貸して」「一緒に遊ぼう!」など)
- ♡相手の意見をちゃんと聞くこと(自分がされて嫌なことはしない)

という約束の下、日々の保育の中で子ども達に丁寧に伝えていきます。こうした体験の積み重ねや話し合いができる環境づくりや共通の認識をしている大人とのかかわりが重要だと思っています。



★3月26日(木)は遠足のため、手作り弁当をお願いします。

★卒園式について…3月28日(土)の卒園式は地域型保育所のうさぎ組の開催を予定しています。詳しい開催方法は後日お知らせいたします。